

衝突する二つの運命

『SP』プロジェクトの集大成、いよいよスクリーンへ！
10月公開の『野望篇』、2011年春公開の『革命篇』の2大巨編で、
国家をも巻き込む陰謀が遂に明らかになる。



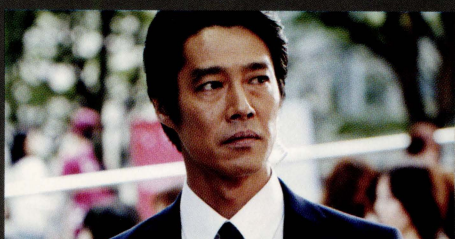
疑惑

信頼？

井上薫【岡田准一】

警護課第四係機動警護班隊員・巡查部長

6才の時、テロの巻き添えにより両親を亡くし、警察のキャリア官僚に引き取られて育つ。両親の死の現場に遭遇するという壮絶な体験により五感が異常に鋭くなり、事件や身にかかる危険を察知する“シンクロ”などの能力を有するようになる。



尾形総一郎【堤真一】

警護課第四係機動警護班・係長

東大法学部卒。キャリアとしての道よりも現場主義を貫き、あえて一般採用で入庁し昇進試験も受けていない。実は、少年時代に井上が両親を亡くしたテロ現場に遭遇するという因縁をもつ。常に影を帯びた雰囲気にも包まれている。

警護課第四係

人物 相 関 図



笹本絵里【真木よう子】

警護課第四係機動警護班隊員・巡查部長
第四係の紅一点。容姿端麗だが性格は男勝り。行き過ぎた行動をとる井上のことを心配している。



山本隆文【松尾諭】

警護課第四係機動警護班隊員・巡查部長
井上より2ヶ月先に第四係に配属。寡黙で意志が強い不言実行タイプ。元は総合格闘家をめざしていた。



石田光男【神尾佑】

警護課第四係機動警護班隊員・警部補
警護課の誰からも慕われている。



田中一郎【野間口徹】

公安部公安第一課・巡查部長
潜入捜査を得意とする。尾形の行動に不審を感じ秘かに内偵調査を始めるが…

公安



伊達國雄【香川照之】

与党・幹事長

政権与党の若き幹事長。次世代のリーダーとして、政財界・メディアから注目を集める。



麻田雄三【山本圭】

内閣総理大臣

政権与党最高実力者。20年前、麻田を狙ったテロの巻き添えで井上の両親は命を落とす。

内偵

政界

警護

SP=SECURITY POLICE【要人警護官】とは？

1975年にアメリカのシークレット・サービスを手本に創設された。特殊な訓練を受け、その中から更に優秀な者だけが選ばれた、警護のみを担当する専属警察官。国政にかかわる国内外のVIPの盾となり時には自分の命を犠牲にしても必ず護り抜く“動く壁”なのである。

岡田准一 真木よう子・香川照之・松尾諭 神尾佑・堤真一

野間口徹 丸山智己 堀部圭亮 古山善太郎 伊達暎 笹雪次朗 山本圭

原案・脚本:金城一紀 音楽:菅野祐悟 監督:波多野貴文

制作:東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社

制作:東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社、東映テレビ・サービス株式会社

10.30 SAT ROADSHOW

劇場内での映画の撮影・録音は犯罪です。
警察官の職務には
www.eigakan.org
0120-650098



SP SECURITY POLICE 野望篇
THE MOTION PICTURE

www.sp-movie.com

technicolor SKYWALKER

©2010 SPプロジェクトチーム

安全な場所など、日本にはない

VS



ドラマシリーズの最後に見せた尾形の行動は、井上たちも予測不可能な「野望」に発展し、やがて国家の命運を決する大いなる「革命」へと帰結する。

フジテレビ系にてオンエア（'07/11月～'08/1月）された連続ドラマ『SP 警視庁警備部警護課第四係』。「今までにないドラマ！」を目指してスタートしたこのオリジナルドラマは、直木賞作家・金城一紀による斬新なストーリー構成と、主人公・井上薫を演じる岡田准一の観るものの心を捉える迫真のアクションシーンが大きな話題を呼び、毎週土曜深夜という時間帯ながらも、オンエアを重ねるごとに熱狂的な人気を集め、深夜ドラマとして歴代1位の驚異的な高視聴率を記録。さらにゴールデンタイムに

進出した2時間スペシャルで20%超えを叩き出し、ドラマ史に残る傑作との評価を得た。そしてオンエア終了直後より、謎に包まれたエンディングに話題が沸騰。堤真一演じる尾形総一郎の真の目的と正義を追い求める井上との対立の行方に注目が集まる中、その間に最高のクオリティで応えるべく遂に映画化が決定。超絶アクション&スピーディーな展開で構成される『野望篇』と、圧倒的なスケールでこれまでの謎に対する驚愕の真相が明らかにされる『革命篇』の「2部作」となってスクリーンに登場する！

『野望篇』ストーリー

「仕方がないだろ。大義のためだ・・・」

自殺した理事官に対して尾形（堤真一）が発したその言葉に、猜疑心と困惑の色を浮かべ対峙する井上（岡田准一）。
あの出来事から1ヶ月。
東京の街は、何事も無かったかのように毎日が過ぎ、どこを見渡しても平和な日本の姿がある。ただそのウラでは、日本という国家のシステムを根底から揺るがすようなテロが企てられていた・・・。
全ての脅威は、六本木の街から始まる——
公安の目をかいくぐり、不穏な動きを見せる国家の要職を担うキャリア官僚

たち。その中には、与党幹事長・伊達（香川照之）の姿も含まれていた・・・。
相次ぐ脅威への過剰反応（シンクロ）に苛まれる井上。さらにテロリストの魔の手は、笹本（真木よう子）・山本（松尾諭）・石田（神尾佑）ら第四係のメンバーにも襲い掛かることに・・・。
尾形の衝撃的発言の真意とは？彼は敵なのか、味方なのか？
その真の目的とは——
そして遂に、井上と尾形は、あの惨劇の広場で向き合うことになる。
衝突する二つの運命の前に、日本を揺るがす巨大な陰謀が遂に動き出す。

新たに勃発する国家的大規模テロ 極限の緊張状態に追い込まれる警視庁警備部警護課第四係の『SP』たち

研ぎ澄まされた神経と高い危機回避能力を持つ井上薫（岡田准一）、井上の高い技能を見抜きSPに抜擢した東大卒の係長・尾形総一郎（堤真一）、そして第四係同僚・笹本絵里（真木よう子）、山本隆文（松尾諭）、石田光男（神尾佑）。新たなドラマの歴史を築いた警護課第四係のSPたちがスクリーンに再集結。そして尾形の謎の行動に絡む大物国会議員・伊達國雄（香川照之）が加わり、映画のスケールに相応しい重厚な物語が繰り広げられる。2部作の先陣を切る『野望篇』は冒頭から“息つく間のない連続アクション”“フリーランニング”からスタート。大都市・東京を舞台にテロリストを追い続ける井上の姿は、観る者を一気に物語の世界へと引き込み、その心を鷲掴みにするはずだ。主演の岡田准一は、ドラマ放送時から続く

肉体改造とSPの戦闘術をはじめとする様々な格闘技術の修練を2年以上にわたって継続。アクションシーンのすべてをノー・スタントで完璧に演じきった。8ヶ月を超える長期撮影のメガホンをとったのはドラマシリーズを手がけた新鋭・波多野貴文。音楽は傑作の誉れ高い『SP』のテーマを生み出した菅野祐悟。更に『SP』映画化にあたりハイクオリティな映像世界を目指してVFXスーパーバイザーに「エイリアン2」「ターミネーター2」で2度のアカデミー賞の栄冠に輝いたロバート・スコタック氏を招聘。ポストプロダクション（仕上げ作業）はベースをハリウッドに移し、世界最高峰のスタッフらによって映画『SP』が創り上げられることとなった。日本映画史に新たな1ページを刻む傑作の誕生にご期待下さい。

大きな力によって緻密に組み立てられていく企みが

怒涛の勢いで井上たちを追い詰めていく。

警視庁警備部、警視庁公安部、政界関係者、そしてテロリストたち——

スクリーンでしか描くことの出来ない

サスペンス・アクションの集大成が遂にそのペールを脱ぐ！

